



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「信念のあるミッション（使命・目標）」 “Mission with Faith”
アジア地域会長主題	「愛をもって奉仕をしよう」 “Through Love, Serve”
西日本区理事主題	「あなたならできる！きっとできる！」 “You can do it! Yes, you can!”
中部部長主題	「踏み出そう 次の一歩のための今の一歩を」
金沢クラブ会長主題	「新しい一歩を踏み出せば、二歩目は自然についてくる」

2016 5 月間強調 L T

今月の聖句(担当 山本達也君)

天地創造の前に、神はわたしたちを愛して、御自分の前で聖なる者、汚れのない者にしようと、キリストにおいてお選びになりました。

エフェソノ信徒への手紙 1章4節

5月強調月間

リーダーシップなくしてリーダーに非ず！クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。そんな機会を有意義に捉える事が、スキルアップであり、ワイズダム拡大の礎です。楽しみましょう！

船木順司ワイズリーダーシップ 開発委員長（京都トップスクラブ）

5月例会プログラム

とき	2016年5月19日(Thu.) 18:30~20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
会費	¥3,000(会員不要) ¥2,000(メット)
司会	朝倉みゆきさん
開会・点鐘	清水淳会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
ゲスト紹介	伊藤仁信君
ハッピーハーブステイ	清水淳会長
食前の感謝	伊藤仁信君
スピーチ	吉橋廣修氏
	“茶菓子について”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	山本達也君
YMCAの歌	一 同
閉会・点鐘	清水淳会長

4月クラブ活動状況

第1例会(4月21日Thu.)

メ ン	朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水 西、藤井、山内、山本	(10名)
出席率	: 100 %	
メネット	伊藤、数澤、澁谷、山本	(4名)
ゲスト	遠藤理事ご夫妻	(2名)

第2例会(4月1日Fri.)

メ ン	朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、 山内	(7名)
メネット	数澤	(1名)

ニコニコタイム

15,000円

クラブファンド 累計 114,000円

B Fポイント

切手	0 g	累計	210 g
現金	0 円	累計	15,900 円

会 長	清水 淳	書 記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
直前会長	幸正 一誠	メット会長	数澤淑子

第一例会	: 毎月第三木曜日 18:30~20:30
	金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
第二例会	: 毎月1日 18:30~20:00
	金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

金沢に来る外国人観光客

西 信之

70歳を越えて最も恐ろしいと感じるのは、認知症の発症だろう。社会との関わりを忘れ、好奇心を失い、身体を鍛える気持ちを失った時、神様は私達を召される。しかし、神様から与えられたのは限りの無い可能性ではないかと、最近思うようになった。常に頭を使い、脳を活性化させるにはどうしたら良いのかを考え続け、毎日外国語を話し、外国人から投げかけられる無理難題に答える努力をすることによって、又、うまく答えられて感謝される喜びを感じるによって脳は益々活性化されるのではないかと確信し、Kanazawa Goodwill Guide Network という組織に入り、週に3-4日は、駅の観光案内所や石川門案内所でボランティアをしている。

北陸新幹線の開業効果もあって、金沢に来る外国人の数は激増している。ヨーロッパやアメリカばかりでなく、リトアニア、カザフスタン、アルゼンチン、南アフリカ、モロッコ等々、こんなところから良く来たなあとびっくりするほど、世界中の国々からの来訪があることに驚いている。

金沢に来る外国人の多くは、東京から新幹線で、京都からサンダーバードで、或いは高山と白川郷経由で来るコースを取る。冬は、東京からいきなり金沢に来て、長野のスノーモンキー（地獄谷温泉に入る猿）を見たいがどの様にして行くのかという質問も多かったし、最近では立山アルペンルートに行きたい、温泉を経験したい、自転車で海岸に沿って旅をしているがキャンプ場は何処にあるか、あと3日も金沢に滞在するが、近くで何処に行ったら良いかというような質問も多い。アジア系の人達からは100円ショップは何処にあるか、イオンモールに行くにはどう行ったらよいか、という質問も多い。日本語が理解できないので市内バスに乗ることは出来ない。ところが、JRパスを持っていれば新幹線で新高岡まで行き、駅前のイオンモールかその向かいの100満ボルト高岡店を紹介する。追加の料金を払うこと無く新幹線で多くの買い物を運べるからである。また、高岡の瑞龍寺や古城公園、氷見線に乗って雨晴海岸から見る富山湾と立山連峰は素晴らしいと誘導したり、山中温泉の菊の湯や近辺の探索、福井駅からバスに乗って永平寺に行くことを勧めている。つまり、金沢は石川の玄関というより北陸の玄関になっているのである。金沢だけに来る日本人と違って多くの外国人の興味は極めて広い。

一方、陶芸体験、書道体験、お茶席体験、友禅の着

物体験等、文化に直接触れてみたいという外国人が多いのも特徴である。予想外の問い合わせが殺到する駅のカウンターの業務(?)を終えると、くたくたに疲れ果て、食事を終え風呂に入ったあとは熟睡してしまう。



金沢城（五十間長屋の北端と菱櫓）

駅の忙しさに比べて、おおいに心安まり、楽しく案内できるのがお城と兼六園である。多くの外国人は天守閣はどこかと聞いてくるが、1587年から高山右近の指揮によって建築された五層の天守閣は、1602年に落雷によって消失し、城の中心は今の二の丸御殿跡に移された。橋詰門の櫓から五十間長屋、菱櫓へと続く120mに及ぶ白塗りの建物と三の丸広場の芝生、空の青、そして大きな松の緑の風景は、実に心を和ませてくれる。又、緑が多くなってきた玉泉院丸庭園の玉泉庵に座って見る庭の眺めは、時を忘れさせる素晴らしいものであり、このようなお城は見たことがない。外国人を案内しながら自慢げに話しが出来、心の健康には欠かせない喜びの一時である。

現職中に開発した燃料電池の電極材料が宮崎の延岡で震度4の地震の最中にも3交代で生産され、2019年に発売されるFCV（燃料電池車）に搭載されることとなり、その5年先に発売予定の自動車用の材料の開発も本格的に進めなければならないため多忙ではあるが、毎日充実した日々を与えられて感謝である。

【3月例会報告】

3月例会には遠藤西日本区理事ご夫妻が参加下さいました。遠藤理事からは「熊本の状況が報告され、西日本区CS基金の中から、300万円を送ること。東日本区からも100万円の支援があるとのこと。また後日、各クラブの会長にも支援の要請がいくと思うので、協力をお願いしたいとのことでした。なお、支援物資については、宅配便や郵パックは仕訳に手間がかかるので、倉庫等が空いている方宛に送ろうと思っている。人的被害はなかった。6月の西日本区大会の早期登録

者は711名あるが熊本からキャンセルがでるかも……。目標は800名」とのことでした。



遠藤西日本区理事のご挨拶

遠藤メネット事業主任からは「西日本区大会のメネットアワーの準備を進めているとのこと。金沢クラブにはメネットのバナーがあって、うらやましい」とおっしゃっていました。



ビールで乾杯の後いろいろなエピソードが……

例会が終わった後は、ホテル12階の夜景が美しく見えるバーで、楽しい語らいの時間を過ごすことができました。

当日のスピーチの概要は、浅野真紀子氏ご本人からいただくことができましたので、下記に掲載いたします。

日本の書の伝統的会派は、いわゆる書道という道を作ってこられました。一方、前衛書は、墨象(ボクゾウ)と位置づけられ、その唯一無二の作品は日本国内よりもむしろ海外での評価が高いものです。

私の師、玄土社主宰表立雲は20代後半という若さで、毎日書道展の審査員に推薦され、当時は書道界の風雲児と呼ばれていました。現在でも毎日書道展のHPには、前衛書を次のように説明しています。

「人格の表現という従来の書の認識を一変し、西洋の抽象絵画、東洋哲学の影響なども受けて、素材の文字から解放され、書者は心のイメージを表現し、自由で

抽象的な作品が作り出されています。現代芸術として書の確立、表現が先鋭的に行われています」

戦後まもなく、主宰の師である大澤雅休は書を造形表現として捉えはじめます。当時の革新的な作家たちは、1950年代初頭にかけて、文字の点、線、動きなどの造形要素のみを抽出して紙面構成をはかりました。しかし雅休は書の解体を試みたのではなく、文学者として自らの内にある文学を表現する一つ的手段として書に近づきました。雅休は書を文字を書く場として捉え続けたといえます。



「書」の奥深さを語る浅野真紀子氏

玄土社では、雅休を源流としながら、習字、書道、書の区別を明確にして、作品を作っています。「習字」は読めること、正しく伝える力として国語教育の範疇にあります。「書道」は緻密な古典古筆研究を通して、能書家が遺した文化遺産を学び、その世界を知る活動です。臨書、臨摸(リンモ)、倣書(ホウショ)という段階を考えます。そして「書」である前衛書は一期一会の世界です。私は古典(=書道)の対極として前衛(=書)を位置づけ、これら二つの表現が一人の書家を刺激することで形成されていくのが、書という芸術であると解釈しています。近年は、茶席の本席に主宰の前衛作品が掛けられることも多く、前衛書は西洋的にも東洋的にも不思議な魅力をもつことに気づかされています。



全員で記念撮影

(文責 山内ミハル)

「たけのこ掘り体験」に参加して

伊藤 仁信

恒例の「たけのこ掘り体験」が4月29日(金)三子牛の北陸学院地内でおこなわれました。子供たちの土と楽しむ体験を兼ねた学習の一環として金沢YMCAが毎年行っている行事の一つです。幹事クラブはワイズの金沢犀川クラブで当日まで準備に追われ大変なようでした。金沢クラブも多少お手伝いをいたしましたが無事高齢者が多かったのであまりお手伝いできませんでした。



当日の朝は晴れてよかったと思いましたが、会開時に雨模様になり心配しましたが少し小降りになったので何とか朝倉YMCA理事長の開会宣言を聞くことができ、早速注意事項など話され「たけのこ掘り」を始めました。YMCA会員は食事準備と子供たちとの「たけのこ掘り」の二手に分かれて作業にかかりました。今年は竹の子の表作とのことで子供たちも採り易かったのと途中雨が降ったり止んだりしたので早めに切り上げました。幸いにも北陸学院のご厚意で厨房をお借りすることが出来そこで昼食を頂きました。

食事は勿論たけのこご飯ですが、いろんな事情で会員の自宅からおかずまで事前に作って持ち寄って下さり、お腹も空いたことでもあり和気あいあいの下で楽しく頂きました。子供たちの食欲の良いのには驚きましたが、やはり大勢で賑やかにいただくことが一番か



など一人で感心して眺めておりました。

参加人員は子供たちが13名と近年にない人員で、そのほかそれぞれのご父兄と金沢犀川と金沢両ワイズの会員とさらにワイズのOBも参加され合計40名近い参加者で大盛会でした。お腹も一杯になったことだし疲れてもおりますので予定より早く全員で記念写真を撮り解散いたしました。それぞれ係を担われた方々はご苦労様でしたが誰も怪我もなく無事予定通り終ることができたことを大変感謝いたします。

~~~~~ お知らせ ~~~~~

☆仙台広瀬川ワイズメンズクラブ訪問(2回目)

日時: 5月21日(土)~22日(日)

参加予定は伊藤、数澤、澁谷、清水、西、山内の各ワイズ

☆西日本区大会

日時: 6月25日(土)18:00~26日(日)12:00

場所: 大阪 松下IMPホール(大会)

ホテルニューオータニ大阪(懇親会)

参加予定: 伊藤、数澤、メネツ、幸正、澁谷、清水、西、山内 以上8名

~~~~~ YMCAからののお知らせ ~~~~~

☆YMCA 総会

日時: 5月27日(金)18:30

場所: 未定

登録費: 21,000円(早期申込み)

☆YMCA 創立70周年記念式典

日時: 7月30日(土)14:00~18:30

場所: 金沢都ホテル

記念講演講師: 山田公平氏(前アジア・太平洋YMCA 同盟総主事、元日本YMCA 同盟総主事)

演題: 「日本とアジアの青少年活動の夢」

祝会: 参加費 一般 10,000円 学生 3,000円

よしはし ひろのぶ
吉橋 廣修 氏プロフィール

昭和 22 年 8 月 13 日生まれで金沢桜丘高校、
神奈川大学外国語学部スペイン語学科を卒業
し、昭和 42 年横浜冷凍（株）に就職。

昭和 45 年家庭の事情で「よしはし菓子所」を
継ぎ、主として茶会用の菓子を製造販売。

その間、日本各地の有名茶会等に菓子を提供
しながら、金沢の茶道文化発展に貢献し、現在
まで各方面より多くの高い評価を受ける。

平成 25 年には金沢市名工賞を受賞し、現在も
「よしはし菓子所」の相談役として活躍。

Happy Birthday

西 信之君 5 月 6 日

幸正まり子さん 5 月 19 日

6 月の担当

聖 句 担 当 : 澁谷洋太郎君

ブリテン執筆 : 清水 淳君

伊藤 悦子さん

卓 話 担 当 : 清水 淳君

2016 年～2017 年の金沢ワイズメンズクラブの役職・事業担当が決まりました。

2016年7月～2017年6月 金沢ワイズメンズクラブ役職・事業担当

役 職 名	氏 名	事 業	担 当 者	事業用語の説明	
会長	西 信之	Yサ・ユース事業 (Yサ・ASF・YIA)	幸正 一誠	キリスト教青年会の奉仕	
副会長	澁谷 洋太郎		清水 淳	アレキサンダー奨学金	
			藤井 辰男	若者の参画と活動	
副会長	伊藤 仁信	地域奉仕・環境事業 (CS・TOF・FF)	清水 淳	地域奉仕	
			朝倉 みゆき	断食の時・家庭での断食	
			澁谷 洋太郎		
書記	山内 ミハル		山本 達也		
会計	伊藤 仁信	EMC事業	澁谷 洋太郎	新クラブ設立	
			幸正 一誠	会員増強と意識高揚	
			清水 淳		
直前会長	清水 淳		西 信之		
メネット会長	数澤 淑子	国際交流事業	BF・EF・JWF	数澤 輝夫	ブラザーフッド資金
				藤井 辰男	信託基金
				山内 ミハル	西日本ワイズ基金
メネット会計	澁谷 節子		IBC・DBC	伊藤 仁信	国際兄弟クラブ
				幸正 一誠	国内兄弟クラブ
		YEEP・STEP	澁谷 洋太郎	ユース留学生交換事業	
			山本 達也	ユース短期交流事業	
		広報事業	数澤 輝夫	広報	
			山内 ミハル		
		ドライバー	朝倉 みゆき	ニコニコ担当	
			伊藤 仁信		
			幸正 一誠		
			西 信之		
			藤井 辰男		
			山本 達也		
		ブリテン	山内 ミハル	クラブの機関紙として	
			伊藤 仁信	毎月発行される会報作成	
			数澤 輝夫		
			澁谷 洋太郎		
			清水 淳		



「お花見食事会」

「4月9日、お花見会をしましょう」とお声を掛けてくださったのは、メネット会長数澤淑子さん。

当日は、兼六園石川門の両側にあるさくらを楽しみながら、向かいました。春爛漫、外国の人たち、観光客の人たち、地元の人たち、兼六園下は沢山の人たちで賑わっていました。新幹線開通と金沢人気が重なっているのを実感しました。



白梅亭に着くと、着物姿の女将が出迎えてくれました。それは和服姿の淑子さんでした。「あら、すてき！和服いいわあ〜」と言って、席に着きました。白梅亭は沢山のお客様。会長からのご挨拶。乾杯のあとは、会席料理の始まりです。箸付けから前菜へお皿にさくらの花のゼリーが添えられていて季節感を伝えていました。「お造り」は近江町市場からのお任せ盛り合わせ、「天使の海老」と野菜の煮合わせへと続き、満員のお客様で料理も遅れがちでした。揚げ物のてんぷら、小茶碗の蓮蒸し、酢の物は白身魚の昆布押しにいたり、ごはん、香の物、留碗になりました。デザートには小さなドーナツもついていました。



美味しいお食事に舌鼓を打ちながら、思い出話に山内健司メンの事がでたり、仙台ワイズとの交流会の事がでたり、会に入って、一年生の私は知らないことばかり。次々と企画される計画にわくわくして参加している事を思いました。途中にはホテル中庭に新郎新婦がスナップ写真撮りに並ばれて、遠くから目の保養になりました。小さな枝垂桜も晴れの日を祝っているようでした。

「さくらの思い出を一言ずつ」と提案され、それぞれさくらにまつわるお話をして盛り上がりました。

料理が運ばれるのに時間がかかりましたが、お話もゆっくりできてとても幸いでした。次回は4月21日に例会でお会いしましょうと、解散になりました。



(朝倉みゆき 記)

今月は長い原稿がいくつか集まり、6 ページ仕立てになりました。写真もたっぷり入れることができました。

昨年はDBC を結んでいる仙台広瀬川ワイズメンズクラブの方々が金沢を訪問してくださいましたから、今年は金沢クラブが仙台を訪問することになりました。久しぶりの空の旅が楽しみではあるのですが、やはり少々距離が遠すぎるようです。仕事の関係で、会員全員が参加できないのが残念です。

また、東北の大きな地震と津波の被害がまだ復旧しない中、今度は熊本での地震で大きな被害が出ています。私たちがこんなに楽しんでいることに、後ろめたさも感じます。できる限り、被災地への支援に協力したいものです。

(山内ミハル 記)